

## 令和5年度第3回あきる野市図書館協議会 会議録（抄録）

- 1 日 時 令和6年3月27日（水）午後2時～2時50分
- 2 会 場 あきる野市五日市図書館2階視聴覚室
- 3 出席者 委 員：田中委員、木下委員、古城委員、伊藤委員、毛利委員、  
松下委員、宮崎委員、三池委員  
事務局：遠藤生涯学習担当部長、山根図書館長、清水庶務係長、  
君島中央図書館係長、古川東部図書館エル係長、大貫五  
日市図書館係長
- 4 議事
  - （1）令和6年度図書館事業計画（案）について
  - （2）令和6年度予算の概要について
  - （3）令和5年度利用者アンケートの集計結果について
  - （4）その他

開会 <図書館長、進行>

- ・会議の成立についての確認
- ・会議録はホームページ等で公開する。

挨拶 <議長>

<生涯学習担当部長>

資料の確認

議事（以下、議長進行）

- ・次第に沿って進める。傍聴の希望（4人）があるので、これを許可する。

(1) 令和6年度図書館事業計画(案)について

○ 事務局説明(図書館長)

前回の第2回図書館協議会において令和6年度の図書館事業計画の施策目標及び重点事業をご検討、承認いただいた。これを踏まえ、「令和6年度図書館事業計画(案)」を作成したので、今協議会の承認を求めるものである。

○ 事務局説明(庶務係長)

配布資料「令和6年度図書館事業計画(案)」により説明

前回、6つの施策目標と5つの重点事業について説明させていただいた。基本的な部分を変えていないが、重点事業については、予算等にあわせて若干修正している。

新たに図書館へ来ることができない方への対策やWi-Fiスポット、電子図書館の3点を検討することとし、重点事業の各項目の中へ入れた。

まず、「図書館へ来ることが出来ない方への対策」は、(5)図書館活用の推進へ、「図書館に来館することができない方への対策について検討する。」と記載した。続いて、「Wi-Fiスポット」は(2)図書館施設・設備の充実に「図書館所蔵資料の提供に加え、個人端末を用いて誰もがインターネット上の情報を得ることができるよう、Wi-Fiスポットの設置を検討する。」との文章を入れた。最後に「電子図書館」は(1)図書館運営の充実に「また、タブレットやスマートフォンなどの個人端末で図書館資料が利用できる電子図書館の導入を検討する。」という文章を入れた。

令和6年度の主催事業については、新規事業として小中学生を対象に図書館の仕事を体験し、本の選び方などを知ってもらい、また選書や事業に子ども意見を取り入れる機会とする「子ども司書」事業を実施する。

施設管理については、中央図書館では、温室効果ガス排出量と電気料金の削減等を図ることを目的に照明のLED化を実施するため、照明設備改修に伴う設計を行う。五日市図書館では、子どもが安全に、安心して図書館を利用できるように児童図書コーナーの本棚を補修する。また、建物の劣化と雨漏りを未然防止するため、児童図書コーナー西側部分の屋上の防水工事を実施する。

この事業計画の内容は基本的に変わることはないが、日程は変更することがあるので、ご承知を。

補足（館長）

（3）子ども読書活動の推進のところの、新規事業「子ども司書」について。第4次子ども読書活動推進計画にも「小学生を対象に」とあるが、今回、図書館スタッフで協議し、小学生だけでなく中学生も対象にしようという意見が出た。計画の内容を広げることになるので、対象を中学生も含め「小中学生」としている。小学生は5、6年生、中学生は全学年を想定している。中学生については、既に職場体験という事業でカウンターなど図書館の仕事を体験しているが、「子ども司書」として本を選ぶ「選書」なども加えながら図書館の職員の仕事をイメージすることができるものと考えている。

○ 質 疑

委 員 「子ども司書」については実施することも対象を広げることも大賛成。千葉の図書館で好例があるので、そこも参考にしながら進めて行くと更に良いと思う。

文言について、6事業の（5）レファレンスに「サービス」を加えて欲しい。

また、この前、「レファレンス講座」を実施したが、参加者は何人だったか？

事務局 5人である。

委 員 5人では少ない。PRをもう少ししなくてはいけないと思う。それから、対象者について「高校生～一般」になっているが、「大学生～」とした方が良いのではないか？もし、高校の学校図書館との連携ということであれば別だが、そうでなければ学校図書館と公共図書館の分野がはっきり分かれるよう、対象は大学生からとした方が良いと思う。

館 長 検討する。

委 員 あとはPRである。それと1回だけでなく、春と秋など年2回くらいは実施して欲しいと思う。色々な事業を実施していて、なかなか難しいとは思いますが、将来的には考えて欲しい。

館長 はい。

委員 読み聞かせ、おはなし会についてだが、図書館の司書の資格を持っている職員は読み聞かせをしているか？全部ボランティアか？

館長 司書の資格を持っている児童担当の職員が読み聞かせをすることもある。

委員 司書の専門性ということでも大事なので、実施して欲しいと思う。

館長 はい。また、ボランティアの方には本当によくやっていただいている、感謝している。市民と図書館の連携にもなっている。

委員 遠方へのサービスはどうか？あきる野市は市域が広いので、そこをどうケアしていくかを考えなくてはならない。ケアの手段として、宅配や電子書籍がある。障がい者サービスの宅配はどこでもやっていることだが、遠方へのサービスをあまりお金をかけずにどう充実していくかということを考えていかなくてはならない。そこをお願いしておきたい。

これまで我々がこの協議会で申し上げた意見を図書館側は真摯に受け止め、令和6年度の計画に反映していただいたことに感謝する。

議長 たくさんご意見いただいた。「図書館事業計画（案）」については承認するということに異議はないか。

（委員からの異議なし）

議長 本件について承認とする。

## （2）令和6年度予算の概要について

### ○ 事務局説明（庶務係長）

配布資料「令和6年度予算の概要について」により説明

令和6年度の図書館関係の当初予算の合計は、216,804,000円で、令和5年度と比較し6,913,000円の増額となった。

主な増額理由は、中央図書館と東部図書館エルの空調設備の3年毎のフィルター交換をする年にあたることと、中央図書館については、照明のLED化を実施するため、照明設備改修に伴う設計委託を行う。また、五日市図書館については、児童図書コーナーの本棚の補修と屋根の一部の防水工事を実施するためである。

減額理由は中央図書館運営管理経費の図書購入費の減額である。

○ 質 疑

委 員 資料費の中でも図書費が5%マイナスとなっている。図書の値段も雑誌の値段も値上がりしているから、5%の減は実質もっと減になっている。100%であっても実質目減りしている状態だから、現状維持できるように頑張ってもらいたい。図書館にとって資料費は命綱である。なんとかキープしてほしい。

事務局 図書館の建物などを維持管理するための予算も軒並み上がっている。また、物価が上がっているから、本の値段も上がっている。図書館をこの予算でやっていきなさいという予算枠が示されるが、物価上昇分までは追いつかず、それでも前年度と比べて全体で690万円ほど多くなっている。全体の予算を組んでいく中で苦渋の決断として図書費の減額となっている。今後については、図書費は図書館の生命線であるから、確保に向けて努力していく。

委 員 予算というのは前例主義という面がある。今年度いければ、来年度もこれで大丈夫ではないかと判断される場合が多い。1回減らしたものはなかなか元に戻せないということにならないよう、くれぐれも頑張ってもらいたい。

(3) 令和5年度利用者アンケートの集計結果について

○ 事務局説明（庶務係長）

配布資料「令和5年度利用者アンケート集計結果報告書」等により説明調査票配布数は1,500、調査票回収数は755であった。回収率は50.3%となっている。

回答方法の内訳は、紙ベースが683、二次元コードが72であった。

○ 質 疑

委 員 調査結果の前回分は何件で回収率は？前回分も表記し、比較できるようにした方が良く思う。

事務局 昨年は702件の回収で回収率は46.8%だった。

委 員 回収率がもっと上がって欲しいと思う。回収率が上がるように、協

力してくれた方に素敵なしおりをプレゼントするとか工夫をしても良いかと思う。また、問8のデータは各館ごとに出すと、改善につながれると思う。アンケートは改善につなげてこそであるから、そこは工夫されないともったいない。

事務局 ありがとうございます。ご意見として承る。

委員 自由意見の中に「館内入口に季節にあった装飾がしてあったり、本の紹介の台も手作りだったり、館内をととても暖かく感じる。」とある。少数意見かもしれないが、我が図書館の市民に対する思いだと感じる。小さなことだが大事なことなので、これからもぜひ続けて欲しいと思う。

#### (4) その他

図書館長から中央図書館立体駐車場で発生した事故の報告

議長 他にないようなので、議事は以上で終了とする。

(以下、図書館長進行)

閉会 <図書館長> 午後2時50分